

## 2019 （春期）非常勤講師説明会（FD・SD 研修）

### 実施報告書

群馬医療福祉大学 IR室/FD・SD委員会

橋本 広信

〈研修実施日時〉 令和2（2020）年 2月22日（土） 9:00～12:00  
〈会場〉（全体会場） 群馬医療福祉大学1号館・大講義室 ※マップ作成会場 1.2号館各教室

（プログラム）

#### ■第一部

9:00～9:10 学長挨拶

- ① 9:10～9:25 「2040年に向けたグランドデザイン答申による教育の質保証と情報公表に向けて～大学改革推進センターの取り組みについて～」

（田口敦彦 大学改革推進センター次長）

- ② 9:25～10:00 「シラバス様式変更点とその変更趣旨について」

（古田常人 教務カリキュラム委員会）

#### ■第二部

- ③ 10:10～10:40 「カリキュラムの可視化マップ作成ワーク説明」（FD・SD委員会）

（橋本広信 FD・SD委員会委員長）

※ワーク会場移動（グループ研修）

- ④ 10:50～12:00 グループワーク

「カリキュラム可視化マップの作成を通して、各授業のつながりと授業改善を考える」

（参考）国士舘大学第1回FD研修会『カリキュラムの可視化マップ作製研修会』

### （1）概要

#### はじめに

今回の研修は、非常勤も含め、本年度重点的研修テーマであった「学力の向上」に関連して、学生が在学中受講する授業の全体の流れがどのようになっているかを教員自信が理解することに焦点をおいた内容で実施した。

参加者について、常勤教職員は公務などによる理由以外での欠席はなくほぼ全員出席となった。非常勤講師に関しては、参加者が少なかったことが課題であり、次回の改善につなげたい。

冒頭、学長から非常勤講師の先生方の日ごろの協力に謝意が述べられるとともに、国家試験や就職などの結果が出てきている状況を踏まえ、さらに力を入れて、学生を力強く社会に送り出せるように協力を依頼したい旨挨拶があった。続いて、午前午後にはFD研修、また、午後の別のプログラムとして、授業をもたない職員による研修報告会をSD研修として実施し、有意義な情報共有の機会を持つことができた。

- ① 9:10～9:25 「2040年に向けたグランドデザイン答申による教育の質保証と情報公表に向けて～大学改革推進センターの取り組みについて～」

(田口敦彦 大学改革推進センター次長)

② 9:25～10:00 「シラバス様式変更点とその変更趣旨について」

(古田常人 教務カリキュラム委員会)

はじめに、午前の前半のプログラムとして、本学において大学改革改善の推進を目指して設置された、大学改革推進センターの田口副センター長（当時次長）から、タイトルにある通り、今後の改善の取り組みの展望と全体的な見通し、重点項目などについて講演があった。非常勤も含め、どのような事柄について、今後特に意識を高めて改善に向けた努力をすべきかについての情報共有がなされた。

次に、教務カリキュラム委員会から、新たに追加的にシラバスの様式変更がある関係上、その変更趣旨と内容の説明についての講習がなされた。現在、大学教育においてますます重要な教育ツールとして、その充実が求められているシラバスについて、特に今回は、予習や復習に関する指示事項の明示や、各学部で作成したポリシーとの関連性を明示することなどの措置が加わったことなどについて解説がなされた。

③ 10:10～10:40 「カリキュラムの可視化マップ作成ワーク説明」(FD・SD 委員会)

(橋本広信 FD・SD 委員会委員長)

第二部として、休憩後研修を企画したFD・SD 委員長より、カリキュラムマップ作成のワークに関する趣旨説明がなされた。はじめに、シラバスもそうであるが、教員が日常行っている授業が単体で他の授業とつながらない状態を放置するのではなく、他の様々な授業とのつながりをよく理解し、活かし、多くの授業が重なり合いながら連続性や一貫性のある授業体系を構築することができれば、学力向上への効果を、今より大きく高めることができると思われる旨、説明がなされた。そして、そのための大事な確認ツールであるカリキュラムマップについて、関連性のある授業を持つ方々でグループとなり、まずは簡易的に協働しながら作る作業をしていながら、前後の学習内容やつながりを理解するために、ワークをするということで解説がなされた。その後は、それに基づき、活発な対話も通しながら、楽しく有意義なカリキュラムマップ可視化の作業に取り組むことができた。

④ 10:50～12:00 グループワーク

「カリキュラム可視化マップの作成を通して、各授業のつながりと授業改善を考える」

(参考) 国士舘大学第1回FD研修会『カリキュラムの可視化マップ作製研修会』

(作成の様子：一部のみ)

(看護学部)





(リハビリテーション学科)



(子ども専攻 児童福祉コース)



(社会福祉学部 学校教育コース)



(子ども専攻 初等教育コース)



(社会福祉コース)





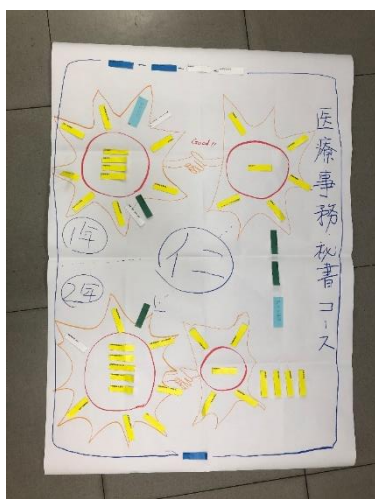
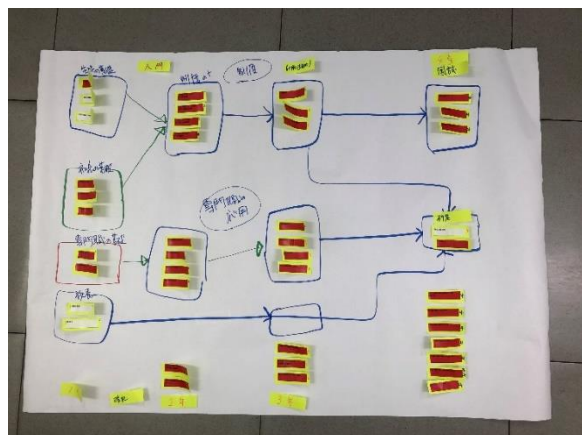
(福祉心理コース)

(介護福祉コース)

(医療秘書事務コース)



(簡易カリキュラムマップの作成例)



## (2)「SD研修」

常勤職員（教職兼務なし）がほぼ全員参加をして、お互いが年間を通して受講した研修内容について発表をし合いながら、情報を共有する試みとして、今回の研修を実施した。

日常の業務が忙しい中、それぞれがどのように大学の運営や業務内容、また大学の将来について考え、模索をしているか、今回の研修を通して、互いの理解が進み大学に関する情報を理解しあうことができた。



## (3) その他の研修

### 看護学部・ミドルレベル研修報告

今年度より、学位プログラムを単位とするミドルレベルでの研修を実施したいという委員会の思いがあり、年間で最低1回以上の開催という目標で実施をした。すべての学部学科、専攻等で行うことができたが、看護学部の研修内容については以下のように行った。今後も様々なレベルでの研修を行いながら、徐々に大学全体の教育力、運営力が高まることを目指していきたい。

### 令和元年度 群馬医療福祉大学 看護学部 FD・SD 委員会報告

#### 開催日時

|           |                    |                     |
|-----------|--------------------|---------------------|
| 第1回 FD 研修 | 令和元年 10 月 16 日 (水) | 16 時 00 分～17 時 30 分 |
| 第1回 SD 研修 | 令和元年 11 月 13 日 (水) | 13 時 00 分～15 時 30 分 |
| 第2回 FD 研修 | 令和2年 1 月 8 日 (水)   | 13 時 00 分～16 時 00 分 |

#### 研修概要



|                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第<br>1<br>回<br>FD<br>研<br>修 | <p>テーマ：「障害学生の理解」</p> <p>講師：真下 潔 先生（社会福祉学部講師）<br/>鈴木 淳 先生（社会福祉学部講師）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障害学生学修支援の理解<br/>障害学生学修支援の背景と基本的な考え方、障害学生学修支援の現状</li> <li>2. 聴覚障害の理解<br/>聴覚障害について、聴覚障害の程度、聴覚障害者の特徴</li> <li>3. 質疑応答<br/>補聴器の特性について</li> <li>4. 参加者：30 名</li> </ol>                                                                                                                                                   |
| 第<br>1<br>回<br>SD<br>研<br>修 | <p>テーマ：「建学の精神」</p> <p>講師：学長 鈴木 利定 先生<br/>学部長 塚本 忠男 先生</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 伝統の建学精神<br/>現代の学生像と社会とのズレについて<br/>昔からの伝統の精神、社会観の育成について</li> <li>2. 咸有一徳を読み取る<br/>社会観のズレについて教えること、咸有一徳の意味<br/>咸有一徳頭注の解説</li> <li>3. 参加者：38 名</li> </ol>                                                                                                                                                                           |
| 第<br>2<br>回<br>FD<br>研<br>修 | <p>テーマ：「学生指導の在り方を考える」—看護学部における教育力の向上を目指して—</p> <p>目的：1)本学学生の状況を理解し、具体的な教育場面及び教育的関わりについて議論し、学生指導の実践に活かす。<br/>2)大学教員としてのあるべき姿を考え、教員一人一人の教育力向上及びチーム力を養う。</p> <p>アドバイザー学部長 塚本 忠男 先生 進行：FD・SD 委員長 西山 智春 先生</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. グループ討議<br/>授業が成立しない事例、教員としての教育的指導<br/>授業以外における指導場面と具体的な指導方法</li> <li>2. グループ発表<br/>グループごとに検討した内容を発表</li> <li>3. 歓迎会・新春懇親会<br/>新任者自己紹介<br/>フリートーク</li> <li>4. 参加者：32 名</li> </ol> |

